

# 県の工賃・賃金向上支援施策について

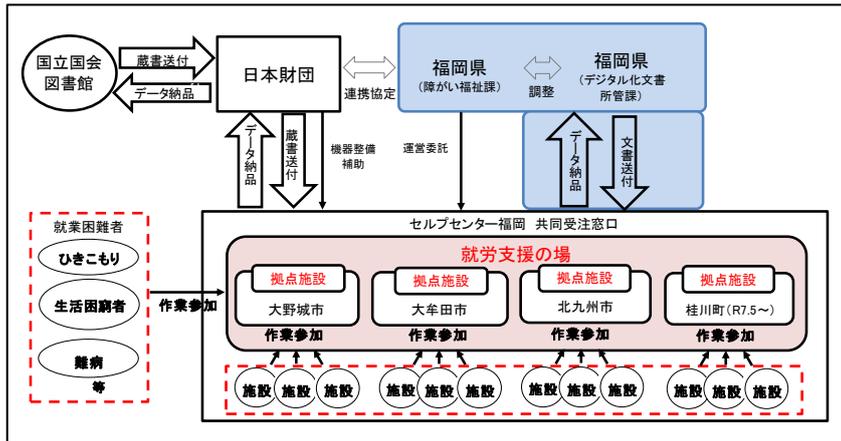
## 1 共同受注の推進

### (1) 国立国会図書館の蔵書デジタル化業務等に取り組む「就労支援の場」の設置

複数の障がい福祉サービス事業所等が施設外就労の形態で集まり、共同して作業を行う「就労支援の場」を、大牟田市、大野城市、北九州市、桂川町に設置しています。

「就労支援の場」では、高性能スキャナー等を整備し、(公財)日本財団が国立国会図書館から受注した蔵書デジタル化業務等に取り組みます。

施設外就労によるデジタル化事業への参加を御検討ください。



### (2) IT 業務共同受注拡大事業

民間企業の営業力を活用し、企業等から受注した IT 業務等を、共同受注窓口を通じて、県内の障がい福祉サービス事業所等に発注する事業を実施予定です。

事業の詳細については、今後メール等でお知らせいたします。

## 2 農福連携の推進

### (1) 福岡県農業大学校における障がいのある人等向けの農業体験の募集

本県では、農業分野で働きたいと考えている障がいのある人に対し、福岡県農業大学校において農作業を体験いただく機会を提供しています。

今年度は、以下の日程で農業体験を行いますので、参加を御検討ください。詳細は、福岡県HPにて【農福連携】農業大学校における障がいのある人向け農業体験の参加者を募集します」で検索ください。

#### 【今後募集する体験日程】

令和8年1月28日(水曜日)、2月12日(木曜日)

### (2) 農福連携マルシェの開催

障がいのある人の収入向上を図るだけでなく、広く県民に向け農福連携を周知するため、障がい福祉サービス事業所等がつくる農産物や農産加工品等を販売する「農福連携マルシェ」を開催する予定です。詳細については、後日、県HPに公表しますので、出店を御検討ください。